

南越前町誕生から半年を経て 南越前町町政報告会

町では、7月4日に南条地区公民館、6日に今庄総合事務所、8日に河野総合事務所で、町民の方々に町の主要事業や主要施策などを説明し、また町政に対するご意見などをお聞きする、合併後初の町政報告会を行いました。

増澤町長あいさつ

「町が合併し、町政を携わるようになり約半年が過ぎました。地域の違いを認めながら、またその違いを特色として伸ばしていける町にと、対話と融和を持ち、そして一つの町



として調和することを目指し、財政基盤の確立、自立できるまちづくりを目指しているところです。中でも、道路網については国道305号の早期開通のため、昨年以來6億4千万円の国の予算をつけて頂きましたが、年間10億円以上の予算獲得を要望していきます。また、南越前町の活性化となるよう、流動人口や定着人口の増加、矛盾のない農林・水産・商工業の発展や教育環境の整備など、まちづくりに対する一つの基本方針を元に誠心誠意取り組んでいると考えています」

その後、各課長等から現在の町政の主なものについて説明がありました。

総務課長

集落要望と職員定員適正計画について

町内74集落からの要望事項について現地を廻り、403項目について調査しました。その後内容を検討し、第1回目の結果を6月30日、各区長や町議会議員に回答しました。財政的な面や事業主体が国県等であることなどから検討する、協議するなどの回答もあります。

ですが、今後さらに検討結果や国、県に対する要望結果を入れて回答する予定です。この集落要望は次年度以降も実施する予定です。

また現在、南越前町職員は特別職を除くと274人です。今後、職員定員適正化計画の下、5年間で24人を削減し、これにより人件費2億3千万円が削減される予定です。

企画財政課長

コミュニティバスの運行と分譲住宅について

コミュニティバスは、合併後の地域の円滑な一体化と地域間格差の是正を図る目的で実証実験を行っています。利用者のご意見をお聞きし、現在、糠長島からJR武生駅まで1往復と花はす温泉をまよまままでの2往復を運行しています。7月から回数券も利用できますのでさらに利用しやすいものとなりました。

分譲宅地については「ニュータウンわきあいあい」は全28区画の内、19区画、「かひるニュータウン」は全44区画の内、29区画が契約完了しています。



町民税務課長

国民健康保険税の税率改正について

旧3町村の国民健康保険税の税率に格差があったため改正を行いました。年々医療費が伸びていることや、課税面の不公平をなくすことから低所得者に対しては軽減する制度にも取り組んでいます。医療

費の概要については次のとおりです。

平成15年度実績（3町村分）

加入世帯数	2,285世帯
被保険者数	4,546人
一般医療費	5億4千万円
国民健康保険税	3億2千5百万円

平成16年度決算見込み

加入世帯数	2,299世帯
被保険者数	4,435人
一般医療費	6億4千万円
国民健康保険税	3億2千2百万円

保健福祉課長

高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画、敬老会などについて

今年で介護保険制度が開始されて6年が経過します。高齢者保健福祉計画は3年ごとに見直しになっています。介護保険事業計画と併せて策定する予定です。現在作業中です。地域福祉計画についても策定する予定です。現在作業中です。介護保険料については、本年度は旧3町村の保険料で事業を行っています。来年度は保険料の見直しもあっています。

ので、統一した保険料の設定を予定しております。

また敬老会や戦没者追悼式は従来どおりの方法で実施する予定です。

農林水産課長

主な農林水産施策について

農業関係では、平成8年度から総事業費約89億7千万円をかけて実施している中山間総合整備事業（日野川南部地区）が今年度で完了となります。主な工事は、金粕、八乙女地区の集落道整備、宇津尾（榎谷ダム関連）地区の農村公園・活性化広場などの実施です。また、同じく平成12年度から総事業費約12億2千万円をかけて実施している中山間総合整備事業（日野川上流地区）も今年度で完了となり、主な工事として、日野地区の排水管理道路、脇本地区の集落道などを実施します。さらに、平成18年度採択に向け、第二期中山間総合整備事業（総事業費約8億円）の計画に取り組んでいます。その他農地等高度利用促進事業（社谷地区）や農村振興総

合整備事業（南今庄地区）も継続して実施していきます。

ソフト事業では、中山間地域直接支払い制度や生産調整転作補助金・中山間地域農地保全事業交付金を取り入れながら、農地保全や認定農業者の育成、集落営農組織づくりを推進し農業の振興を図っていきます。

林業関係では、林道整備として森林基幹道越前南部線や今庄池田線の開設事業の促進を図ると共に、中小屋寺谷線、菅谷湯尾線などの林道を開設していきます。また、ソフト事業として森林整備地域活動支援交付金制度を活用しながら、森林が持っている水源涵養、地球温暖化防止などの機能を発揮させるため、所有者による計画的・一体的な森林施業を行うべく共に、中核的な担い手である森林組合への支援を積極的に行いながら林業の振興を図ります。水産関係では、甲楽城・糠・河野漁港で清浄海水供給施設整備を実施します。また、漁港整備として、河野漁港の土砂浚渫工事並びに消波工設置工事等を実施していきます。

商工観光課長

観光イベントと公共施設の管理について

豊かな自然と資源を活かして、1月水仙まつり、5月今庄そばまつり、6月夜叉ヶ池山開き、河野つめまつり、7月はすまじり、リバーフェスティバル、8月こいの夏まつり、9月街道浪漫今庄宿、10月山海里まつりを実施、計画していますが、平成18年度は話し合いを持ってこれらのイベントを整理していく予定です。これらのイベントや町をアピールするため、3人の山海里PR隊を選任し、イベントや町の特産の宣伝を積極的に行っていく予定です。また、4月から各地区から理事12人、評議員15人を選任し南越前町公共施設管理公社を設立しました。6人の支配人を配置し、花はす温泉そまやまや365スキー場、ゆづばえ温泉など33の施設を「リスト削減を図りながら管理、運営しています。

建設整備課

各種工事等について

まず、道路関係ですが、国道305号(奥野々々河内)は、昨年以來6億4千万円が国県から配分され、今年度測量、設計、用地、工事に着手しました。国道666号では、脇本から東大道にかけて歩道の拡幅工事を実施しているところで、町道改良工事の主なものは、湯尾社谷線、東谷清水線、上平吹橋線、堂の下団地線の拡幅などの改良工事を実施していきます。

また、河野地区の此の上、南瀬、長島地区で急傾斜地崩壊対策工事を実施するほか、河川関係では、鹿蒜川の改修、砂防関係では、寺谷川、鍋倉谷川、宮谷川、燧大谷川の堰堤工事を実施していきます。海岸では甲楽城マリノパーク遊歩道工事に6月から着手、年内完成の予定です。また、南条SAでは今秋のスマートICの社会実験に向け、ETC設置補助などを予定しています。



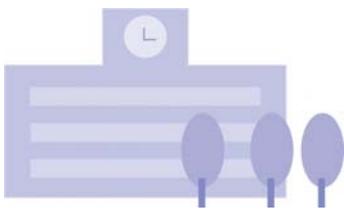
各小学校の整備状況と図書館情報システム整備事業などについて

今庄小学校は、1学年1クラスの校舎と屋内運動場、クラブハウス、共同調理場、プールを整備します。平成17年9月に着工し、19年7月末完成の予定です。河野小学校は、耐震壁、プレス設置等の耐震補強、内外装の改造を実施しています。今年度12月に完成予定です。南条小学校グラウンドは、旧校舍跡地と小中学校グラウンドを整備。遊具や照明施設を設置する。図書館は、3地区の図書館をネットワークで結び、各図書館間の「借りる、返す、探す」ことができるシステムを導入し、稼働予定は平成18年1月です。マフソン大会は新町で一本化し、第1回南越前町花はす早朝マフソン大会を実施。また、福井県が開催県である国民文化祭で3地区関連事業を実施する予定です。

その他、新町の町民指標の策定やまちづくり大会の実施を検討しています。

河野総合事務所庁舎改修工事について

7月から河野総合事務所庁舎の改修工事を行います。これは、旧総務課の場所に教育委員会河野事務所を置き、障害者の方にも配慮した設備を取り入れ、空きスペースには約100人を収容するミニ文化会館的なコンベンションホールを整備するなど改修費は約2億円です。この改修により、庁舎を住民の皆さんに有効に利用してもらう地域コミュニティスペースとして開放し、河野地区の行政サービス、まちづくりの拠点となるよう運営に努めていきます。



7月10日執行

南越前町農業委員会委員選挙結果



7月10日執行の南越前町農業委員会委員選挙が、7月5日告示され、定数14人に対し、14人の立候補の届出がありました。

これは、合併協議会で決めた「在任特例」による7月31日の任期満了に伴うもので、同日、無投票による14人の立候補者の当選が決まり、7月11日、当選人に当選証書が付与されました。

なお、任期は、平成17年8月1日から3年間の平成20年7月31日となります。

氏名	住所	年齢
谷口 康弘	具谷	53歳
細川 進	八乙女	62歳
窪田 秀治	合波	58歳
寺尾 達雄	東大道	64歳
関 秀夫	下牧谷	63歳
谷崎 信雄	上野	56歳
谷崎 嘉勝	鯖波	59歳
越井 幹雄	脇本	57歳
柏原 博一	今庄	69歳
上坂昭二郎	糠	78歳
長谷川雅和	久喜	62歳
井上 直樹	上別所	66歳
中村 忠郎	下新道	68歳
落井 義勝	湯尾	75歳

南越前町農業委員会 委員選挙当選人

届出番号順による
(敬称略)